

担当者	大津市科学館		担当:	古川、武富	
連絡先	077-522-1907		内線	17-401	
総合計画 位置付け	基本 方針	基本 政策	施策	取組の 方向性	主な 取組
	1	3	9	1	1

令和4年 11月4日

## 大津市科学館プラネタリウムが、全国第2位になりました！

～日本プラネタリウム協議会 プラネタリウム基礎調査 2022 速報～

日本プラネタリウム協議会が実施した「プラネタリウム基礎調査 2022」の速報が発表されました。2021年度(2021年4月～2022年3月)の状況について、日本全国のプラネタリウムを対象に実施されたものです。プラネタリウムを、座席数(規模)により、3グループ(小規模:座席数99席まで、中規模:100～199席、大規模:200席以上)に分け、大津市科学館は下記の通り、小規模111施設中、観覧者数が第2位となりました。

大津市科学館では、多くの皆様にこのプラネタリウムをご覧いただくために、「満天の星 in 大津」と称して、プラネタリウムを無料で体験していただける日を設けています。また、土日祝日の投影、冬休み特別投影、子育て支援特別投影、平日投影、団体様向けの予約投影など、多彩なプログラムを用意しております。引き続き、ご愛顧をよろしくお願い致します。

### 記

#### 小規模館観覧者数上位施設 小規模館(座席数99席まで、回答111施設)

(JPA日本プラネタリウム協議会ホームページより抜粋)

施設名	観覧者数	稼働率	座席数
1 高知みらい科学館	2.7万人	28%	82
2 大津市科学館	2.3万人	39%	95
3 富士川楽座(わいわい劇場)	1.9万人	9.3%	72
4 中央区立郷土天文館(タイムドーム明石)	1.7万人	24%	86
5 宗像ユリックスプラネタリウム	1.5万人	23%	80
5 星の文化館	1.5万人	21%	27

※ 稼働率 = 観覧者数 / (座席数 × 投影回数)

#### 無料投影「満天の星空 in 大津」

実施日 11月12日、12月17日、令和5年1月14日、28日、2月18日、25日。

いずれも土曜日 11:00 から約15分間(入場は、10:45から)

定員 80名(状況により変わることがあります。)

先着順(当日、プラネタリウム前廊下にお並びください。)

\*詳細は大津市科学館ホームページでご確認ください。

